

表3. 2000年春をよぶラン展 洋ラン品評会審査結果

賞名	受賞作品	受賞者(敬称略)	所属*
広島市長賞	C. trianaei	谷口 一彦	広島(JOS)
広島市議会議長賞	Den. fimbriatum	板倉 昭子	広島
広島市教育長賞	寄せ植え My Garden 「春のよそおい」	松村さよみ	徳山
広島市動物園・公園協会理事長賞	Lc. Melody Fair 'Carol'	樋谷イトエ	岩国
広島市植物公園園長賞	Paph. Booths Sant lady	川上千寿子	JOS(広島)
中国新聞社賞	Paph. Norito Hasegawa	小林 英美	徳山
NHK広島放送局長賞	Lyc. Shoalhaven	網井 博一	広島
中国放送賞	Paph. sukhakulii	岡本 良春	JOS(広島)
広島テレビ賞	V. lumpini	上田 衛	JOS(広島)
広島ホームテレビ賞	ミニカトレヤ寄せ植え	志賀 繁	宇部(JOS)
テレビ新広島賞	Paph. May Green '#1'	松村 鶴彦	広島
広島エフエム放送賞	Paph. stonei v. latifolium 'chie'	清水 昭一	JOS(広島)
チャンネルU賞	Den. obtusisepalum	河添 正文	JOS(広島)
優秀賞	Phrag. lindleyanum	伏岡 保雄	呉
優秀賞	Ang. eburneum	竹下 正義	宇部(JOS)
優秀賞	Paph. Leeanum	斉藤 孝子	徳山
優秀賞	Lc. Meadow Gold	今井トヨ子	徳山
優秀賞	Dendrochillum sp.	林 靖一郎	JOS(広島)

審査日 平成12年1月29日(土)

審査対象点数 409

* 2個以上の団体名がある場合、初めに書いてあるものが実際に展示した場所、カッコ内のものが重複して所属している団体。なお、表示は略称。正式名称は以下のとおり

JOS: 日本蘭協会西中国支部、広島: 広島洋蘭クラブ、呉: 呉洋蘭クラブ、岩国: 岩国蘭友会、徳山: 徳山蘭友会、宇部: 宇部ラン愛好会

表4. 2000年春をよぶラン展 人気投票結果

順位	受賞花	受賞者(敬称略)	所属*
第1位	Den. primulinum 'Ultimate Woods'	林 靖一郎	JOS(広島)
第2位	Blc. Memoria Crispin Rosales 'Princess Michiko'	岡本 英雄	JOS(広島)
第3位	Dendrochillum sp.	林 靖一郎	JOS(広島)
第4位	Phragmipedium besseae 'April'	福井 中庸	JOS(広島)
第5位	Lc. Melody Fair 'Carol'	樋谷イトエ	岩国

投票日 平成12年1月30日(日)

* 所属の表示については表3を参照。

チユウキンレンの開花について

磯部実・永井親雄・濱谷修一

チユウキンレン (*Musella lasiocarpa*) が、当園において初めて開花したので報告する。

1990年に中国より種子を導入・は種し、1個体が得られ、鉢植えで栽培を継続した。その後、冬は最低10℃の温室内、春から秋は同じ温室内(25℃で天窓開閉)または屋外で管理した。

2000年9月3日に、花序の発生を確認し(写真1)、9月13日に開花(苞の展開)を認めた(写真2)。開花時の草丈は約70cm。花序の直径は約20cm。苞は濃黄色。文献には「開花時に葉身は枯れる」とさ



写真1 花序の発生(9月3日)

れているが、実際には葉が6枚展開していた。

その後、大温室内で一般公開したところ、11月上旬には苞の著しい傷みが観察された。その後も新たな苞の展開は続いていたが、観賞に耐えなくなったため撤去し、バックヤードに戻した。本種は連続して観賞できる期間が長く、200日以上可能な場合もあるとされているが、今回は2ヶ月弱と短い結果となった。その原因として、大温室内の湿度が高すぎたこと、ショウジョウバエやオンシツコナジラミが発生し、苞の傷みを助長したことが挙げられる。

なお、この年(2000年)の春(4月末頃)、例年になく新芽が多く(10本以上)発生しており(例年はないか、出ても1本)、新芽の発生の増加が開花の前兆現象であることが示唆された。



写真2 開花(9月13日)